

概略

ICANN

The Internet Corporation for Assigned Names and Numbers



概要

ICANNは、公共の利益のためにインターネット資源を管理している世界的規模のマルチステークホルダー型民間組織です。ICANNは、インターネットのドメインネームシステムの技術面の調整役として最もよく知られています。



使命

その使命は、グローバルなインターネットの一意識別子システムを全体的レベルで調整すること、特に、インターネットの一意識別子システムの安定した安全な運用を確保することです。ICANNの主な役割は次のとおりです。

- 1 インターネット向けに3組の一意識別子（下記参照）の割り振り・割り当てを調整する
 - a. ドメイン名（DNSと呼ばれるシステムを構成）
 - b. IPアドレスおよび自律システム番号
 - c. プロトコルポート番号およびパラメータ番号
- 2 DNSルートネームサーバシステムの運用と展開を調整する
- 3 これらの技術的機能に関連するポリシー策定を合理的かつ適切に調整する



ガバナンス

理事会:16名の決議権を持つメンバーと5名のリエゾン代表によって構成。

1998年にカリフォルニア州法のもとで非営利法人として設立され、当初は米国商務省との基本合意書に従って運営されました。



ポリシーの策定

ICANNは、理事会によって承認されたポリシーの実施を通じてその使命を遂行します。ポリシーはまず勧告という形で、世界各国のICANN会員によって支持組織を通じて策定/調整されます。ポリシーの内容には諮問委員会の意見も反映されます。支持組織と諮問委員会は130以上の国や地域のボランティアから構成されており、開かれた透明性のあるボトムアップ型プロセスに基づいています。

ICANN理事会ならびに支持組織と諮問委員会のメンバーは、ポリシーの策定が不可欠と思われる問題を提起することができます。

問題を中心にしてボランティアのポリシー策定ワーキンググループが結成され、あらゆる角度から検討された後に、可能な限り総意に沿った意思決定が行われます。これらのワーキンググループは、ICANNのすべてのボランティアコミュニティメンバーに開放されています。

ワーキンググループの議論の内容はすべて記録され、文書にまとめられます。この文書は一般公開されているため、誰でも協議やディベートの内容を見ることができます。主要な文書とエグゼクティブサマリーは、通常、6つの国連公用語に翻訳されます。

ポリシーの策定にあたっては、いくつかの段階でパブリックコメントが求められます。これにより、ポリシーに関心を持つコミュニティのメンバーには、ポリシーの提言について意見を述べる機会が与えられ、より広範なインターネットコミュニティのさまざまな懸念や視点が反映されたポリシー勧告の策定が可能になります。

ワーキンググループによる意思決定や勧告は、理事会に提出される前に関連支持組織によって検討されます。理事会にはポリシー勧告を承認または却下する最終権限があります。



ステークホルダー

ICANNの全世界的なステークホルダーには、一般ユーザーにドメイン名を提供する企業(レジストラ)、トップレベルのドメインレジストリ(gTLDレジストリとccTLDレジストリ)を運営する企業、インターネットサービスプロバイダ、知的財産権部会、ビジネスユーザー、非営利ユーザー(学術機関、非政府組織、非営利団体、消費者団体など)、個々のインターネットユーザー、政府機関などが含まれています。

ICANNは全世界的なフォーラムです。2013年半ばの時点で、政府諮問委員会(Governmental Advisory Committee)には125か国(およびアフリカ連合委員会、欧州連合、バチカン)の代表が参加しています。国コードドメイン名支持組織(Country Code Names Supporting Organization)は135以上の国コードドメイン名を担当し、At-Large諮問委員会(At-Large Advisory Committee)は全地域の150以上のAt-Large構造を担当しています。

統率者

理事長:Dr. Stephen D. Crocker
事務総長兼CEO:Fadi Chehadé

機関

ICANNでは、シンガポール、トルコ、米国の中心拠点およびベルギー、中国、ウルグアイの協力センターの約200人のスタッフが従事しています。



主要プログラム

国際化ドメイン名(IDN)

非ラテン文字のトップレベルドメインがインターネットのルートに追加されたことにより、ドメインネームシステムはますますグローバル化しています。DNSルートゾーンには、アラビア文字、中国文字(簡体字および繁体字)、キリル文字、デーヴァナーガリー文字を含めて、30以上の国際化ドメイン名があります。



Internet Assigned Numbers Authority (IANA)

ICANNの中核的役割として、IANA部門による、ドメインネームシステムのルートとIPアドレス割り当てのグローバルな調整があります。ICANNは、米国政府の電気通信・情報局との契約を通じて、公共利益のためにこれらの業務を実施しています。最新の契約の有効期限は2015年9月30日ですが、2019年9月30日までの延長オプションがあります。

新gTLDプログラム

2012年には、新しいgTLDプログラムを通じて、新規のトップレベルドメインに1900件以上の応募がありました。「申請」でも問題ないかも知れません。ただ、意見や声が「寄せられる」のは自然ですが、申請が「寄せられる」のは日本語としておかしいです。このプログラムは、ドメインネームシステムにおける史上最大の拡張であり、(.COM、.INFO、.NETを含む)22種のルートドメイン名以外のドメイン名がさらに追加される予定です。

新たなジェネリックトップレベル
ドメイン

中心拠点:

イスタンブール
ロサンゼルス
シンガポール

協力拠点:

北京
ブリュッセル
モンテビデオ
ワシントン



ICANN

WWW.ICANN.ORG